

北区商工通信

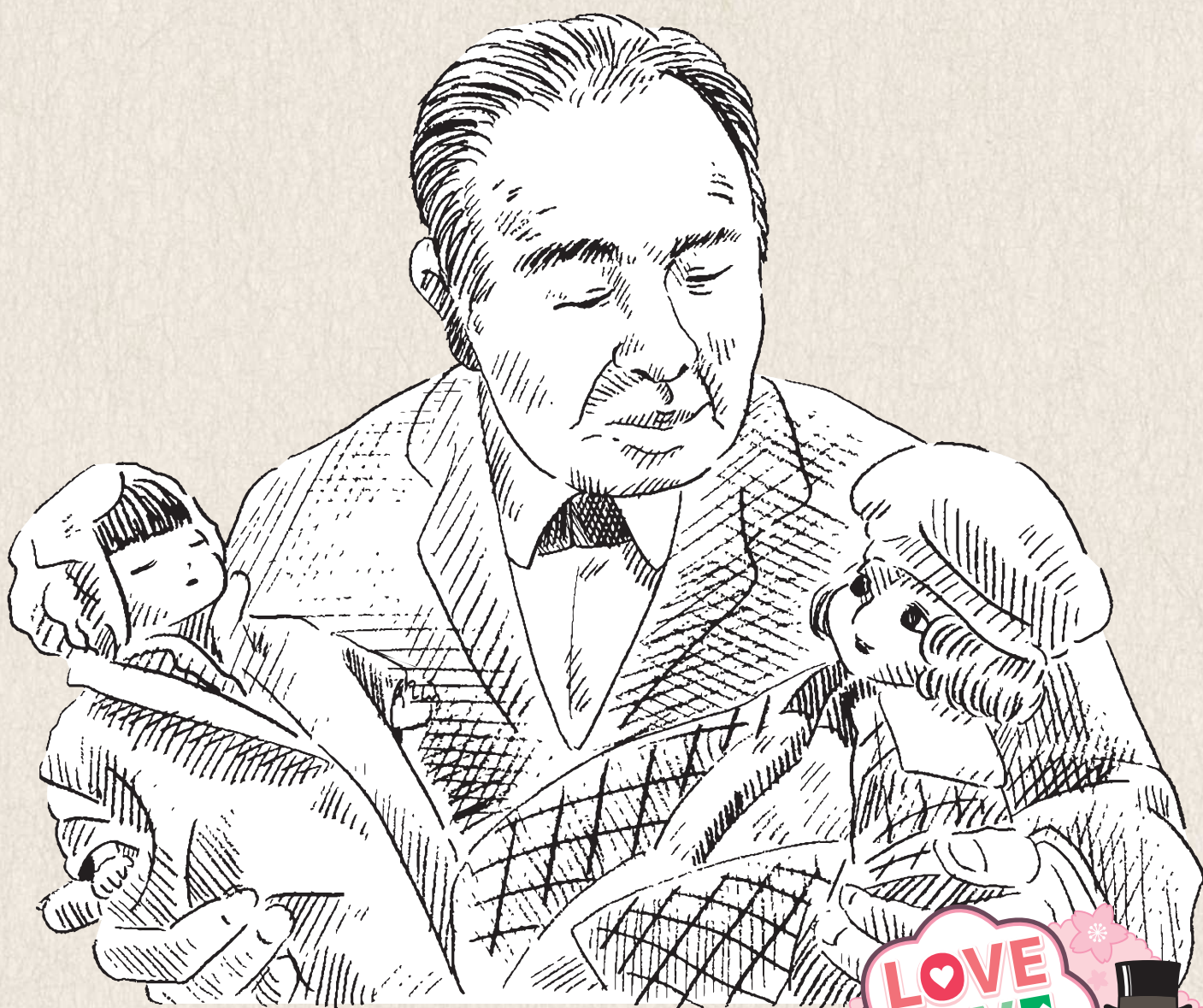
# 新しい風

No.117

2020.6.15

Take Free

日本の近代産業の振興を支えた偉人、渋沢栄一



# 新一万円札の肖像になる 偉人 渋沢栄一

渋沢翁は、1901（明治34）年（61歳の頃）より北区飛鳥山を本邸として住み、91歳で亡くなるまでのおよそ30年間、北区民として、日本の近代産業の振興に尽力されました。

2020年度の新しい風では、渋沢翁の功績や渋沢翁を核とした北区の魅力を広く発信していきます。

## 東京北区の渋沢栄一プロジェクト



「Love Live Lead」を掲げ、渋沢翁の精神を受け継ぎます

北区を愛し（Love）、北区に居を構え（Live）、日本を導いていった（Lead）、渋沢翁の精神を受け継ぎ、北区をもっと好きになり、北区を盛り上げていくプロジェクトです。渋沢栄一翁の業績を後世に伝えるとともに、官民が一体となって新紙幣発行にいたるまでの機運を盛り上げていきます。

特設サイト <http://shibusawakitaku.tokyo/>

## 渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金 募集中！（8月31日まで）

北区は、渋沢栄一翁を通じて北区を盛り上げていただける皆様を応援します！

	渋沢翁顕彰事業助成	渋沢翁商品開発助成
対象事業	渋沢翁と北区の関係性・功績を広めることを目的とした公益性の高い事業で、営利性のないもの。	北区物産の魅力を区内外に発信するために行う渋沢翁にちなんだ新しい商品の開発、販売促進事業。
助成額	最大30万円（助成率10/10）	最大30万円（助成率2/3）
お問合せ	シティプロモーション推進担当課 窓口：北区役所第1庁舎3階1番 電話：03-3908-1364 メール：citypr-ka@city.kita.lg.jp	産業振興課商工係 窓口：北とびあ11階 電話：03-5390-1235 メール：kogyousinkou@city.kita.lg.jp

詳しくは区ホームページをご覧ください。 <http://www.city.kita.tokyo.jp/citypr/shibusawa-josei/shibusawa-josei.html>



## 2019年度の北区における渋沢栄一プロジェクトの取組み

### メディア向けプロジェクトリリース



渋沢翁と北区の関係を紹介する、メディア向けリリースを発信。プレスキットやポスター、懸垂幕、特設サイトを制作し、配布・公開しました。

### 北区民大学で4回連続講座を開催



2019年11月、連続講座「新一万円札決定記念！渋沢栄一をじっくり学ぶ」（全4回）を開催。募集枠40名に約130名もの応募が集まるなど盛況で、渋沢翁や関連のある地について、知見を深めてもらいました。

### 渋沢栄一コーナーを中央図書館に開設



「渋沢の街・北区」の認知度向上と機運醸成のため、2020年1月、北区中央図書館に渋沢翁に関連する書籍を集め、区民の方に渋沢翁について知り、学んでいただくコーナーを開設しました。



## 渋沢栄一翁の略歴

1840（天保11）年2月13日に現在の埼玉県深谷市に生まれました。農作や養蚕などの家業を手伝う一方、幼少の頃から（父、従兄に）学問の手解きを受けます。

徳川幕府に仕えた折、欧州諸国を見聞し先進諸国の繁栄を目の当たりにし、帰国後、明治政府の一員を経て実業家、社会事業家として日本の近代化に尽力しました。

北区の飛鳥山邸を本邸とした晩年は、地域との交流も大切にされ、音無橋開通に向けての支援、滝野川町役場や滝野川警察署新築の援助など様々な活動をされました。



## 渋沢史料館

### 渋沢翁関連の展示や資料を充実させリニューアルオープンします


近代日本経済社会の基盤をつくった渋沢栄一を3つのテーマ「ふれる」、「たどる」、「知る」で紹介。飛鳥山邸の変遷をたどる「リフレッシュコーナー」や、デジタル画像で飛鳥山邸を体験する「渋沢栄一さんぽ」など、渋沢栄一を深く知っていただくことができます。

※新型コロナウイルス感染防止・拡散防止のため、リニューアルオープンを当面の間延期します。2020年6月現在



今こそ、渋沢栄一に学ぶ時！一まさに今を、そしてこれからの時代を生きるために

渋沢史料館 館長 井上 潤

所在地 〒114-0024 西ヶ原 2-16-1 開館時間 10:00～17:00（最終入館16:30）  
休館日 月曜日（祝日・振替休日の場合は開館）、祝日の代休（祝日・振替休日の後の最も近い火曜日～金曜日の1日）、年末年始、臨時休館日  
入館料 一般：300（240）円 小中高生：100（80）円 ※（ ）内は20名以上の団体料金  
連絡先 TEL：03-3910-0005  
 <https://www.shibusawa.or.jp/museum/>



## 紙の博物館

### 渋沢栄一がこの地に抄紙会社の設立を提唱・主導した縁で誕生


和紙・洋紙を問わず紙に関する資料を収集・保存・展示する世界でも稀な紙専門の総合博物館。2020年の創立70周年を機に、常設展示を「紙と産業」「紙の教室」「和紙と文化」としてリニューアルしました。図書室では、紙に関する図書・雑誌の閲覧ができます。

※新型コロナウイルス感染防止・拡散防止のため、当面の間、開館時間、休館日などが通常と異なります。必ずホームページでご確認ください。2020年6月現在



「紙の歴史をたどり、現在を知り、未来を考える。」紙の博物館は皆様をお待ちしています。

紙の博物館 館長 東 剛

所在地 〒114-0002 王子 1-1-3 開館時間 10:00～17:00（最終入館16:30）  
休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日直後の平日、年末年始、臨時休館日  
入館料 大人：400（320）円 小中高生：200（160）円 ※（ ）内は20名以上の団体料金  
連絡先 TEL：03-3916-2320  
 <https://papermuseum.jp/ja/>




# 新型コロナウイルス感染症対策

北区では様々な新型コロナウイルス感染症対策を行っています。

## 事業者の皆様向け支援

- 緊急資金融資あっせん及び資金繰り・経営に関する相談窓口

 [http://www.city.kita.tokyo.jp/sangyoshinko/yushi\\_josei/corona.html](http://www.city.kita.tokyo.jp/sangyoshinko/yushi_josei/corona.html)

- 新型コロナウイルス感染症緊急対策支援

1. 区内事業所向け新型コロナウイルス対策支援制度説明会（予約制）
2. (仮称) 雇用環境安定化事業助成金
3. (仮称) 新型コロナウイルス感染症対策環境整備・改善事業助成金

それぞれ準備が整い次第、区ホームページの産業振興課のページ（下記 URL）でお知らせします。

国や東京都の中小企業支援策情報は産業振興課のページから確認できます

 <https://www.city.kita.tokyo.jp/sangyo/index.html>

- そのほかの情報については、区ホームページのトップページをご覧ください。

 <https://www.city.kita.tokyo.jp/>



区ホームページの産業振興課トップページ画面



区ホームページのトップページ画面

## 新型コロナウイルスに便乗した詐欺にご注意ください

新型コロナウイルスに便乗した詐欺が全国的に発生しています。怪しい電話やメールに注意しましょう。消費者庁ではホームページで注意喚起を行っています。

また、「消費者庁 新型コロナ関連消費者向け情報」公式LINE アカウントを開設しています。

そのほかにも消費生活に関わるトラブルについての相談を消費生活センターで受け付けています。

北区消費生活センター（北とぴあ 11 階） 電話：03-5390-1142



 [https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_policy/information/notice\\_200227.html](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/notice_200227.html)

現在新型コロナウイルス感染拡大防止にともない、運営状況に変更が生じています。  
各施設・サービスの状況は、区ホームページでご確認ください。

